

『環境技術関連施策の実態』に関するアンケート調査(案)

環境省では、先進的環境技術の普及を進めるため、先進的環境技術の環境保全効果等を第三者が客観的に実証する事業を試行的に行う「環境技術実証モデル事業」など、環境技術の開発・普及等に関する各種施策を推進しております。こうした施策の推進においては、地方公共団体と国、地方公共団体間の相互の連携が不可欠であると考えています。

本アンケートは、関係主体の連携による、環境技術の普及のための総合的施策のあり方を検討する基礎資料とするため、地方公共団体における環境技術に関する施策の実態を把握するために、実施するものです。調査の結果は、今後の施策検討の材料とするとともに、相互に情報交換ができるように、ホームページに掲載する予定であります。

全国の都道府県・政令指定都市を対象にしております。注意事項をよく読んだ上で、アンケートへご回答いただきますようご協力をお願い致します。

注意事項(必ずお読み下さい)

- 回答期限：平成19年 月 日() 当日までにご投函下さい。
- 実施主体：環境省 総合環境政策局 環境研究技術室
- 回答上の注意：

このアンケートは、貴団体の取組の実態をおたずねするものです。複数の部署に関係する場合は、お手数ですが、回答者が取りまとめて、ご記入ください。

調査の結果は、環境技術実証モデル事業の検討委員会等の資料として公表されますが、その場合は公表資料を事前にご確認させていただきます。

各質問の指示に従って、あてはまる番号に 印をつけてください。また、回答の理由や内容をお聞きするため、自由回答欄がありますので、できるだけ具体的にご記入ください。

アンケートの回答結果については、後日電話や訪問等により、詳細をヒアリングさせていただくことがあります。あらかじめご了承ください。

- 請負先・問い合わせ先：

m

〒 東京都千代田区

E-mail: / Tel: / FAX:

貴団体のプロフィールについてお伺いします。

団体名	
所在地	
電話番号	
ご所属・役職名	
回答者のお名前	

では、次の質問に回答してください。

Q1 貴団体では、環境技術の普及に関して、どのような施策を実施していますか。実施している施策の全てに 印をつけてください。 印をつけた施策については、SQ に回答してください。

1. 環境技術の性能等の実証・評価(環境技術実証モデル事業以外)
2. 環境分野の技術開発に関する技術相談(開発支援の仲介等を含む)
3. 環境技術に関するセミナー・発表会・展示会等の開催
4. 環境技術の開発や試験等に係る費用の助成
5. 一定の条件を満たす環境技術の優先的な調達
6. その他

その他に 印をつけた場合は、その内容を具体的に

Q1SQ1 Q1で「1.環境技術の性能等の実証・評価」に 印をつけた場合におたずねします。実施している施策の具体内容について、次の A～G の点をご記入ください。

<p>A.対象とする 技術分野</p> <p>*複数回答可</p>	<p>1.大気環境対策 2.水環境・土壌対策 3.自然環境対策 4.地球環境対策 5.化学物質対策 6.廃棄物リサイクル対策 7.その他</p> <p>問. 印をつけた技術の内容を具体的に</p>
<p>B.実証・評価 の実施主 体・体制</p> <p>*具体的に</p>	<p>回答例) 県××センターが実証機関となり、専門的な委員会を設置して実施。</p>
<p>C.実証・評価 の方法</p> <p>*複数回答可</p>	<p>1.独自の認証制度(一定の基準に該当する技術を認証する) 2.独自の実証制度(技術の性能等を試験し、実証・確認する) 3.独自の性能審査制度(技術の性能等のデータの書類審査を行う) 4.その他</p> <p>問. 印をつけた制度の内容を具体的に</p>
<p>D.実証・評価 の実績・成果</p> <p>* 印は1つ だけ</p>	<p>1.十分な成果を得ている 2.ほぼ十分な成果を得ている 3.十分な成果が得られたとはいえない 4.成果があったとも無かったともいえない・わからない</p> <p>問. 印をつけた理由を具体的に</p>
<p>E.施策実施上 の課題</p> <p>*具体的に</p>	<p>回答例)実証・評価を希望する事業者が少なく、対象技術分野を拡大することを検討している</p>
<p>F.予算額</p>	<p>昨年度実績_____千円 本年度予算_____千円</p>
<p>G.関連 URL</p>	

Q1SQ2 Q1で「2.環境分野の技術開発に関する技術相談」に 印をつけた場合におたずねします。実施している施策の具体内容について、A～Gの点をご記入ください。

<p>A.対象とする 技術分野</p> <p>*複数回答可</p>	<p>1.大気環境対策 2.水環境・土壌対策 3.自然環境対策 4.地球環境対策 5.化学物質対策 6.廃棄物リサイクル対策 7.その他</p> <p>問. 印をつけた技術の内容を具体的に</p>
<p>B.技術相談 の実施主 体・体制</p> <p>*具体的に</p>	<p>回答例)地域における大学や産業支援機関と連携(県は窓口となり、紹介まで実施)</p>
<p>C.技術相談 の内容・方法</p> <p>*複数回答可</p>	<p>1.技術開発の方法等のアドバイス・専門家紹介等 2.技術開発の資金調達に関するアドバイス・斡旋 3.対象技術の商品化・市場戦略に関するアドバイス・専門家紹介等 4.その他</p> <p>問. 印をつけた内容・方法を具体的に</p>
<p>D.技術相談 の実績・成果</p> <p>* 印は1つ だけ</p>	<p>1.十分な成果を得ている 2.ほぼ十分な成果を得ている 3.十分な成果が得られたとはいえない 4.成果があったとも無かったともいえない・わからない</p> <p>問. 印をつけた理由を具体的に</p>
<p>E.施策実施上 の課題</p> <p>*具体的に</p>	<p>回答例)技術相談の内容は個別的であり、相談員が十分に対応できない場合がある。</p>
<p>F.予算額</p>	<p>昨年度実績_____千円 本年度予算_____千円</p>
<p>G.関連 URL</p>	

Q1SQ3 Q1で「3.環境技術に関するセミナー・発表会・展示会等の開催」に 印をつけた場合にお
たずねします。実施している施策の具体内容について、A～Gの点をご記入ください。

<p>A.対象とする 技術分野</p> <p>*複数回答可</p>	<p>1.大気環境対策 2.水環境・土壌対策 3.自然環境対策 4.地球環境対策 5.化学物質対策 6.廃棄物リサイクル対策 7.その他</p> <p>問. 印をつけた技術の内容を具体的に</p>
<p>B.実施主体・ 体制</p> <p>*具体的に</p>	<p>回答例) 府が主催者となり、関係団体の協賛を得て実施</p>
<p>C.実施の 内容・方法</p> <p>*複数回答可</p>	<p>1.単独で(あるいは主催者として)セミナー・発表会・展示会等を開催する 2.他の主体が開催するセミナー・発表会・展示会等に参加する 3.その他</p> <p>問. 印をつけた内容・方法を具体的に</p>
<p>D.実績・成果</p> <p>* 印は1つ だけ</p>	<p>1.十分な成果を得ている 2.ほぼ十分な成果を得ている 3.十分な成果が得られたとはいえない 4.成果があったとも無かったともいえない・わからない</p> <p>問. 印をつけた理由を具体的に</p>
<p>E.施策実施上 の課題</p> <p>*具体的に</p>	<p>回答例)展示会の集客力が弱く、出展効果が不十分という声がある。</p>
<p>F.予算額</p>	<p>昨年度実績_____千円 本年度予算_____千円</p>
<p>G.関連 URL</p>	

Q1SQ4 Q1で「4.環境技術の開発や試験等に係る費用の助成」に 印をつけた場合におたずね
 します。実施している施策の具体内容について、A～Gの点をご記入ください。

<p>A.対象とする 技術分野</p> <p>*複数回答可</p>	<p>1.大気環境対策 2.水環境・土壌対策 3.自然環境対策 4.地球環境対策 5.化学物質対策 6.廃棄物リサイクル対策 7.その他</p> <p>問. 印をつけた技術の内容を具体的に</p>
<p>B.助成の実施 主体・体制</p> <p>*具体的に</p>	<p>回答例) ×県の所管する財団法人 研究財団が専門検討委員会を設置して実施</p>
<p>C.助成の 内容・方法</p> <p>*複数回答可</p>	<p>1.技術開発の費用の助成・融資等 2.性能試験の費用の助成・融資等 3.市場調査・マーケティングの費用の助成・融資等 4.その他</p> <p>問. 印をつけた内容・方法を具体的に</p>
<p>D.実績・成果</p> <p>* 印は1つ だけ</p>	<p>1.十分な成果を得ている 2.ほぼ十分な成果を得ている 3.十分な成果が得られたとはいえない 4.成果があったとも無かったともいえない・わからない</p> <p>問. 印をつけた理由を具体的に</p>
<p>E.施策実施上 の課題</p> <p>*具体的に</p>	<p>回答例)助成の補助率が1/3であるため、零細企業では自己負担が大きい</p>
<p>F.予算額</p>	<p>昨年度実績_____千円 本年度予算_____千円</p>
<p>G.関連 URL</p>	

Q1SQ5 Q1で「5.一定の条件を満たす環境技術の優先的な調達」に 印をつけた場合におたずねします。対実施している施策の具体内容について、A～Gの点をご記入ください。

<p>A.対象とする 技術分野</p> <p>*複数回答可</p>	<p>1.大気環境対策 2.水環境・土壌対策 3.自然環境対策 4.地球環境対策 5.化学物質対策 6.廃棄物リサイクル対策 7.その他</p> <p>問. 印をつけた技術の内容を具体的に</p>
<p>B.優先的な調達の実施主体・体制</p> <p>*具体的に</p>	<p>回答例) 県のグリーン調達委員会が調達基準をつくり、各部局が調達</p>
<p>C.調達の 内容・方法</p> <p>*複数回答可</p>	<p>1.認証された環境技術を優先的に調達する 2.実証(信頼できるデータが付与)された環境技術を優先的に調達する 3.認証・あるいは実証された環境技術のみ、調達対象とする 4.その他</p> <p>問. 印をつけた内容・方法を具体的に</p>
<p>D.実績・成果</p> <p>* 印は1つ だけ</p>	<p>1.十分な成果を得ている 2.ほぼ十分な成果を得ている 3.十分な成果が得られたとはいえない 4.成果があったとも無かったともいえない・わからない</p> <p>問. 印をつけた理由を具体的に</p>
<p>E.施策実施上の課題</p> <p>*具体的に</p>	<p>回答例) 調達対象となる技術の品揃えが少なく、調達の選択肢が少ない</p>
<p>F.予算額</p>	<p>昨年度実績_____千円 本年度予算_____千円</p>
<p>G.関連 URL</p>	

Q2 貴団体では、環境技術の普及に関して、今後、どのような施策を実施していく予定ですか。現在実施していない施策で、今後実施する予定ある施策あるいは実施を検討したい施策について、全てに 印をつけてください。

1. 環境技術の性能等の実証・評価(環境技術実証モデル事業以外)
2. 環境分野の技術開発に関する技術相談(開発支援の仲介等を含む)
3. 環境技術に関するセミナー・発表会・展示会等の開催
4. 環境技術の開発や試験等に係る費用の助成
5. 一定の条件を満たす環境技術の優先的な調達
6. その他(具体的に)

Q2SQ1 Q2 で 印をつけて施策について、具体的な実施内容をお教えてください。また、施策の実現の課題、課題解決のための環境省への要望等があればお教えてください。

Q-3 貴団体では、環境技術の普及関連施策を進めるうえで、どのような情報があれば参考になりますか。ホームページに掲載して欲しい情報を具体的に、ご記入ください。

質問は以上です。ご回答ありがとうございました。

月 日()までにご投函下さい。